

保険組合の設立を承認

工組とデザイン協会の総会開く

大松理事長が協力を呼びかける

岐阜県プラスチック工業組合は、5月30日、岐阜市西荘にあるサンピア岐阜で『第16回通常総会』と『プラスチックデザイン協会第22回通常総会』を開催した。議題は①58年度の事業報告・収支決算②59年度事業計画・収支予算案③理事の追加選任④中小企業集団育成事業の実施⑤岐阜県プラスチック健康保険組合（仮称）の設立一など。とくに健康保険組合の設立については、かねて県保険課の指導を受けるなど具体的な準備を進めてきたもので、総会の承認が得られたことから今年度内設立発足をめざす。

議案を原案どおり承認

工業組合の総会は、武藤副理事長の開会の辞で始まり、続いて大松理事長があいさつに立ち、

『相次いで新しいエンブレが開発され、一方ではニューセラミックスが誕生するなど、今日のような成熟化した社会の中では、プラスチックの役割について見直し、素材としての重要性を考えながら経営を展開しないと企業は支障をきたすと思う。それには、個々の企業が生産性の合理化、コストの低減、新技術・新製品の開発などとたゆまぬ努力を積み重ねていかねばならない。また、こうした環境変化の中で、企業が生き抜くためには工組の組織活動も重要なキメ手になってくる』と呼びかけた。

このあと議案審議に入り①58年度の事業報告と総額4,991万余円にのぼる58年度決算②11項目にのぼる59年度事業計画と総額5,156万円にのぼる収支予算③賦課金及びその納入方法について一などを原案どおり決定した。



新年度の事業計画や予算を審議した総会

このうち59年度の事業計画は①講習会、研究会、展示会、見学会など指導教育事業と技能検定試験の実施②会報の発刊など情報提供事業③希望品の共同購入④制度融資や設備機器などリースのあっ旋など⑤自動車ディーラーと提携し、自動車ローンの実施⑥労働保険の事務委託など代行事務⑦組合に必要な調査研究事業⑧保険業務の代理店業務など福利厚生事業⑨青年部への助成⑩中小企業集団育成事業による労務改善事業の実施⑪プラスチック健康保険組合（仮称）の設立準備一などが主な内容である。

労務改善事業 2年目に入る

国と県の補助を得て事業を実施

総会で承認された中小企業集団育成事業は、3年間継続して実施中の労務改善事業で、今年度は2年目。事業内容は次のとおりで、経費は国、県から80万円補助され、組合が同額を負担し、総額161万円で実施する。

講習会の開催では、3会場で労働社会保険講

習会、労働経済講習会、各種講習会の参加など調査事業では労務管理実態調査、視察研修、労務改善指導員研修会の参加など。福祉活動ではボウリング大会(2回)レクリエーション旅行などを実施。このほか労務管理講座、各種労務改善資料の提供などによって、雇用環境の整備福祉活動の充実、労働保険・社会保険の加入促進、雇用管理の向上、業務災害の防止を図っていく。

保険組合は 年内設立へ 被保険者 3千人以上で組織

岐阜県プラスチック健康保険組合(仮称)の設立は、理事会の承認を得て昨年いらい準備してきたもの。総会の承認を得たため、こんどは設立へ向けて具体的な準備に入る。

健康保険組合は、政府管掌の社会保険や国民健康保険とは異なり、県内プラスチック業界が共同で大企業が行っているのと同じような健康保険組合をつくるもの。

設立単位は一都道府県に一業種とされており工業組合が中心となって設立準備する健康保険組合は、公法人として県内におけるプラスチック製品の製造加工に関係のある事業所と、そこに働く従業員を対象に設立準備を進めるものである。

したがって設立に当たっては、法令、組合規

約などの定めにしたがって進められ、加入した組合員によって民主的に運営される。このため工組とは別に、健康保険組合の組織と日常業務を執行する事務局を新しくつくり、事業主や被保険者の健康保険業務のすべてを行っていく。

設立の際の被保険者は3千人以上とすることが最大の条件となっており、このほど実施した予備調査では、工業組合員には3千人近い被保険者がおり、これを中心として員外者に呼びかければ(すでに希望が寄せられている)設立要件を満たすことができる。

武藤青年部会長を理事に選ぶ

工業組合青年部は、さる4月21日、総会を開き、第二代目の部会長に株式会社武藤化成工業所社長の武藤幸平氏を選んだ。

また、武藤青年部会長は、工業組合総会で理事にも選ばれた。

県デザイン協会も総会を開く

岐阜県プラスチックデザイン協会は、工業組合の総会に続いて第22回通常総会を開き、59年度の事業計画と収支予算(総額36万8千余円)を決めた。



総会後の懇親パーティーで乾杯

自動化、高品質、省エネ機並ぶ

「 ジャパンプラス 過去最大の展示規模 」
大阪へ見学バス

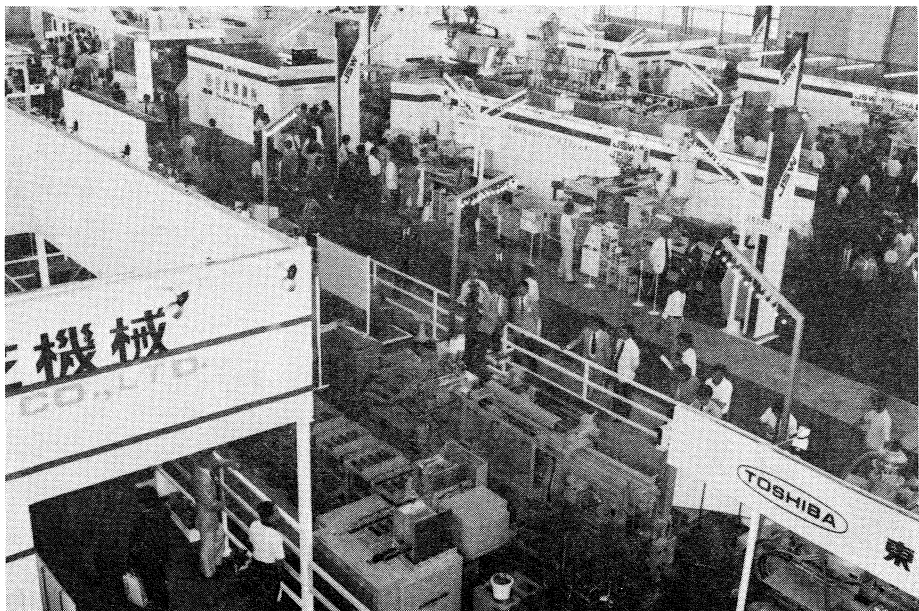
プラスチックの世界四大見本市の一つである『ジャパンプラス84大阪-第10回日本プラスチック・ゴム見本市』は、さる5月23日から28日までの6日間、大阪市港区にある国際見本市会場で花やかに開かれた。当工業組合では特別バスによる見本市見学会を実施、大松理事長はじめ参加した35組員が最終日の28日に会場を見学、また、商談に加わった。なお、見学会に先だて27日は有馬温泉・有馬御苑に一泊、工組の役員、組員が一堂に集って業界の問題点などについて懇談した。

2年おきに開催するジャパンプラスは、これで第10回目。長年、低迷していた景気も回復途上とあって、商社・メーカーの出品意欲はめざ

ましく、出品企業は294社、展示面積は1,896小間、1万7,064平方メートルと、過去最大の展示規模となった。主催した日本プラスチック



(右) 最終日でも各会場は見学者や商談でにぎわった
(上右) 各館にはグリーンプラザ(休憩所)が設けられた
(上) 七館も使用したマンモス見本市にモーターカーが登場



・ゴム見本市振興会は、会期中に内外のプラスチック関係来場者は20万人を上回ったと話していた。

出品内容は原料・製品51社、成形機・部品62社、二次加工機45社、合理化機器51社、試験・計測・制御機器41社、金型及び関連27社、図書・情報・サービス17社。とくに今回の特徴は海外企業の出展が多かったことで、直接出品は米国、西独など11社、代理店やメーカーを通しての間接出品は15カ国から102社にもものぼった。

コンピュータで希望会場を案内

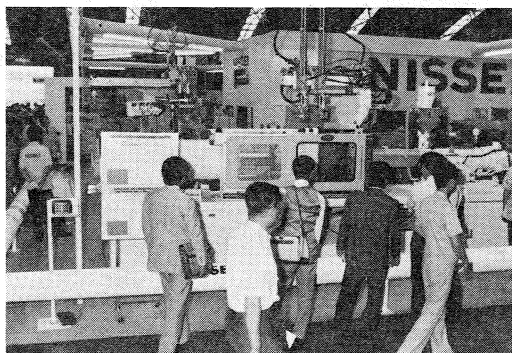
会場は、過去最大の出品規模となったため7館を使用、各所には会場全体の案内図や案内サービス係を配置、見学者の誘導を行った。好評だったのは「コンピュータ会場案内サービス」で、海外からの見学者に備えて英文でのサービ

スも行ってた。このコンピュータ案内は、約200にのぼる出品物を分類、入力してあり、見学者が申込書にチェックして提出すると、コンピュータが出品社名、小間番号、小間案内図を記入して知らせてくれるという便利なもの。

また、会場内の各所にはグリーンプラザ(休憩所)が設けられ、見学疲れを少しでも解消してくれた。

身近になったFA化やFMS化

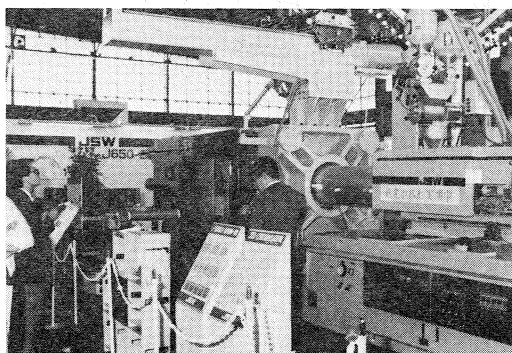
展示会場を見ると、機械関係の出展が圧倒的に多く、なかでも射出成形機メーカーが多くの小間をとっていた。射出成形機需要の好調さが大きく反映したものであろうが、その支えになっているのはコンピュータを利用した電子制御付きの機械。これによって精密成形、安定成形など高度な成形技術が確立され、プラスチック



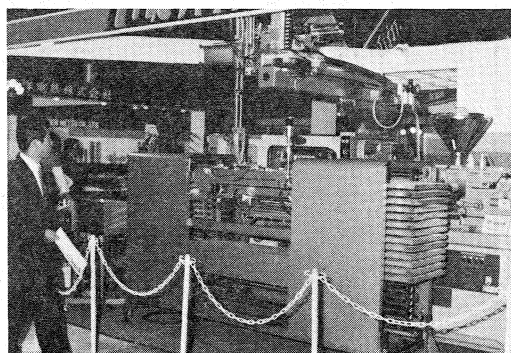
合計20機を展示した射出成形機メーカー



新登場のセラミックス射出成形機



実演中の低発泡樹脂成形インジェクション



横走行取出口ロボットと成形品ストッカー

部品に対する信頼性が急上昇している。

さらに射出成形のFA化やFMS化、セラミックやマグネットの異種材料の成形、超精密成形など新しい課題と取り組んだ機種や装置が数多く発表された。特別見学バスで会場を見た工組の武藤副理事長は「プラスチック成形業界の将来方向というものを感じさせてくれた。とくにFA化やFMS化への対応機種や装置は、前回見本市に比べより具体化し、中小企業にも身近に導入しやすいものが数多く紹介されていた」と感想を述べていた。

次回は東京で61年に開催を予定

押出成形機も射出成形機と同様にコントロール技術の向上がめだち、ブロー成形もパソコンコントロールをはじめ種々の面で電子コントロール技術が組み込まれていた。

こうした成形技術の高度化、合理化で、関連機器の技術内容も飛躍的に向上していた。それに精密成形時代を反映してか、各種の試験機や測定機の出展が多いのも特色であった。

材料・製品関係では、やはりエンブラ関係が目玉的。エンブラといっても、最近では超エンブラといわれる極めて機械物性に優れ、耐熱

性や寸法安定性の高いものの種類が増えた。製品関係では、エンブラ成形品をはじめ高付加価値製品の出品が多かった。

なお、次回の第11回は東京開催で『ジャパンプラス86東京』として昭和61年11月に東京・晴海会場で開かれる予定である。



上 めだった外国企業。下 金型交換システム

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友® TPE

合成ゴムSBR

住友® SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

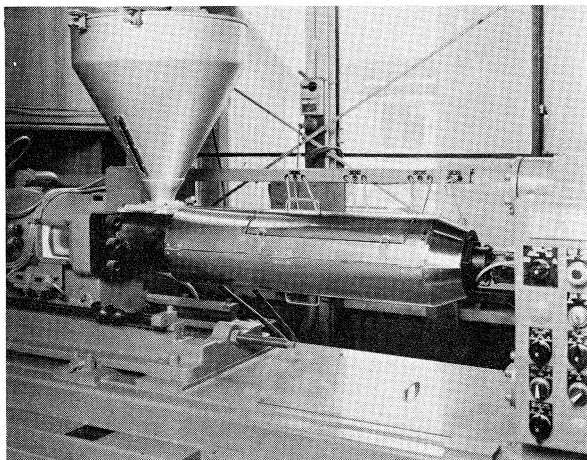
〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

射出成形機用 省エネカバー 熱損失を防止し電力を節減

射出成形機は、加工機械のなかでも比較的熱エネルギーの消費が多く、省エネ対策が重要な課題となっている。愛知県海部郡大治町字西条にある光立省エネルギー工業（電話 0560-41-5637）では『射出成形機用省エネカバー』を開発、市販に入った。この省エネカバーは、加熱シリンダーにカバーをし、熱エネルギーの損失を防止して熱効率を高め、消費電力量を大幅に少なくしようというもの。また、気温変化を受けないため、熔融温度を均一にできるので、成形条件が安定するという結果が出ている。

省エネカバーの本体はステンレス製で、内部にはセラミックファイバー（耐熱 1,300度C）の断熱材が使用されている。その長所をあげると①節電＝熱損失を防止し、熱効率を高めるため電力を30～60%節約できる②安定性＝外気の温度を受けにくいいため、熔融温度を均一に保つことができるので成形条件が安定する③安全性＝ヤケド、感電など作業者の安全を図れる④環



射出成形機に装着された省エネカバー

境＝工場室温を維持し、作業環境と能率の増進につながる⑤作業性＝省エネカバーの脱着はワンタッチ式で簡単⑥耐久性＝半永久的に使用できる一など。

消費電力量についてのテスト結果は、75トン級の成形機で立上り消費電力は25%の節約となり、昇温時間も41分から25分に短縮できた。

尚購入希望者は組合で斡旋いたしますのでご連絡を下さい。

徳山ポリプロ

徳山 OP フィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中村区名駅四丁目27番23号（新名古屋ビル東館5階）
電話（052）581-1581代

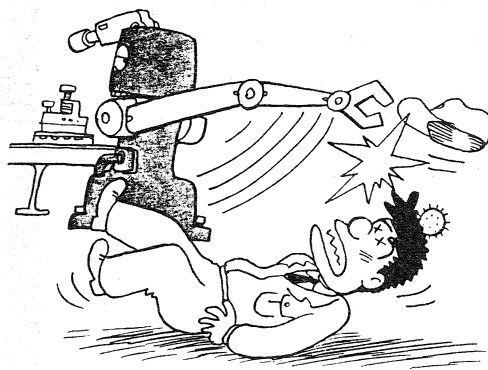
重要な機械設備の安全 経営に生かそう安全衛生

機械設備が著しく進歩し、中小企業でも産業用ロボットをはじめとする自動機械や、高性能の生産施設が普及、浸透しつつある。ところがこうした機械設備による災害が発生すると、被災した作業者はもとより、企業経営にも致命的な損失を与える例が多くみられる。機械化・自動化が進むなかで、機械設備の安全衛生確保はますます重要な問題といえる。

現場作業の変化が管理の盲点に

最近の機械設備と安全衛生との関連をみると①木工機械、金属工作機械、運搬機械、鍛圧機械などの順に災害が発生し、全体としても機械による災害は減っていない②プラスチックの成形機関係では、大型化、自動化、高熱化など現場作業の変化に伴い新しい危険と機械利用技術の不備などの管理の盲点がみられる③自動化を過度に依存し、点検整備がおろそかになっている一などの問題点が指摘される。

機械設備といっても、導入から廃止までの一貫した生涯的な安全衛生を確保してやるのが何より大切である。



問題点あれば使用前に解決せよ

機械設備のメーカーは、設計、製造の段階で大いに安全衛生に取り組む必要があるが、ユーザーとしても機械設備の導入時には危険や有害性を事前につかみ、問題点があれば使用前に解決しておく必要がある。

このため安全担当部門ばかりでなく、生産部門、生産技術部門、工務・営繕などの部門が参加して多角的に検討し、使用開始前に操作し易く、故障の少ない機械設備にすることが望まれる。

〈安全衛生・新語紹介〉

ヒューマンエラー

災害や事故の発生に関して、作業者のミスすなわちヒューマンエラーが要因となる場合が多い。ヒューマンエラーには①人間工学的な設計エラー②製作エラー③検査エラー④据付け、保全エラー⑤運転・操作エラー⑥操作エラー⑦取扱いエラーに分けられる。

また、別の分類方法では①必要な手続きをしないことによるエラー②不確実な遂行によるエラー③順序の取り違いによるエラー④不必要なことを遂行したエラーに分けられる。

ヒューマンエラーのすべてが災害と結びつくわけではないが、エラー行動の周辺には災害に結びつく要因が多く存在するので、要因を把握、なくすことが大切である。

デザインのすすめ
岐阜県プラスチックデザイン協会

アメリカの軽・薄・短・小製品

米国では今、冷房用に扇風機、暖房用に石油ストーブが歓迎されている。これは人のいない場所を暖房する必要はないといった部分冷房、部分暖房への意識が高まっているからであり、省エネ・省資源・省スペースといった社会が背景となっている。

このように、軽・薄・短・小の時代が米国にもあり、それが大きな消費動向の一つとされている。

米国の一般ユーザーは、20歳から35歳の人が全人口の三割を占めており、この層が消費の中心だったとされている。

そしてこれらの層は共働き家庭が6割以上だといわれ、単身住まいを含めると8割に達する。

見方を変えれば、時間に追われた生活者が多く、マンションやアパート住まいが多いということであり、タイムセービング・スペースセービングの道具が歓迎されるということである。

今人気があるのは、万能機のような汎用機で

ミキサーやスライサー、粉練り、ブレンダーの機能を一体化したものである。

おもしろい商品としては、コーヒーメーカーに時計とラジオが付いているものがある。ただそれだけなのだが、目が覚めるとラジオが鳴りコーヒーがわいているといった点がいいのだろうが、とにかく人気がある。

又、壁掛け式のコーヒーわかし、壁掛け式ヘアードライヤーといった省スペース用品、そして水の汚れぐあいを感知する洗濯機や、デジタルのタイムスイッチ付きのコンフェクションオープン、手元のスイッチなしでも毛足の長いカーペットや木の床というように対象に合わせてマイコンでパワーが変わる掃除機などの省エネルギー商品が出始めている。

海外のこうした商品が、すべて日本の市場でも受け入れられるかどうかは疑問であるが、日本の生活者スタイルがほぼ同じ傾向を示していることから、同一商品がニーズにあることは推察できる。

ただ、食生活用品だけは、食器洗浄器が日本の家庭に受け入れられなかった例もあり注意が必要のようである。

(岐阜県工業技術センター・技術振興部)

出光 の石油化学製品

◎取扱品目	中低圧ポリエチレン
ポリスチレン	ポリプロピレン
高圧ポリエチレン	カルブ®
	ポリカーボネート

出光石油化学株式会社
 東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111
 名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名典ビル) 〒460 ☎052-231-8611

全社あげて体質改善と取り組む

東海ポリエチ工業所



大野繁俊社長

組合員訪問は、さる5月3日、岐阜県庁で知事表彰を受けた副理事長の大野繁俊さんが経営する東海ポリエチ工業所（資本金720万円、従業員50人）を訪ねた。大野さんは協会時代から役員をつとめ、長年、業界振興に尽くしてきた功績が認められたもの。近年は県工組の役員だけでなく、全国組織（日本ポリオレフィンフィルム工業組合）の理事や支部長もつとめるなど、活躍の場を全国へと広めている。

大小25台の押出成形機が並ぶ

工場は羽島郡岐南町でも木曾川に近く、約6,000平方メートルの用地に成形工場、印刷工場、製袋工場、事務所、社宅、寮など延べ3,000平方メートルの施設が立ち並ぶ。工場内に一步入ると、大小さまざまな押出成形機（合計25台）が目につく。ポリエチレンやポリプロピレンを原料に、包装用チューブや工業用、農業用のフィルムを24時間体制で連続生産している。

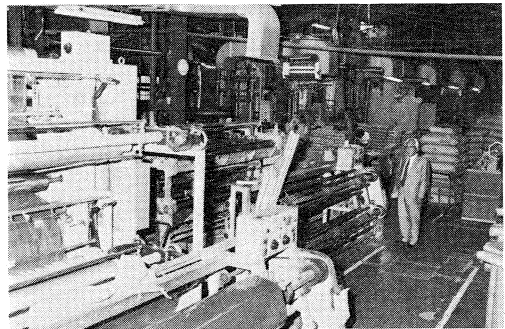
このポリオレフィンフィルム業界は、量産がきくことから周期的に過当競争を繰り返えし、折悪しく現在の製品市況は泥沼状態で、大野さんは「赤字のキャッチボールをやっているようなもの…」と苦りきる。このため全国業界では近代化促進法に基づく構造改善と取り組み、今年度から大がかりな集約化や設備廃棄事業を

施するが、大野さんは役員としてその調整に忙しい毎日である。

学校経営にも力入れる大野さん

大野さんの忙しさはもう一つある。聖徳学園の人事担当理事として、教育大学から自動学校にいたる7つの学校経営にたずさわっていること。学校、全国業界、県工組などと種々の役職に就いていると、自社にいる時間は午前中の2～3時間だけという。それでも会社がうまく経営できるのは、息子さんの大野実専務ががっちり社内業務を受けとめ、さらには従業員の協力があるからだ。

ポリオレフィンフィルム業界の苦境は、まだ1,2年は続くと予想されるが「それまで企業が堪え、生き残るには高付加価値で他社にない製



品をつくれる企業体質にする」ことが大切なので、いま、全社あげて「つねに成形機を改良、高性能化して付加価値を高め、一方、省エネ、省力化、近代化によって少しでもコスト改善を進めている」と誇る。最後に大野さんは『誠実』と大書した社訓を示し「誠実に生きることは、人から信頼を受けることで、これが企業経営の最大の資産になっていく」と言い切る。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□健康保険組合設立へ理解と協力を□

工業組合員の企業を中心にプラスチック業界も『健康保険組合』をつくり、一層高い保険給付や施設の増設によって健康福祉を増進し、業界の発展につなげていこうという気運が盛り上がってきました。とくに5月総会では保険組合設立への承認を得ましたので、近く具体的な準備に入り、一日も早い発足をめざして取り組む方針です。この保険組合制度は、工組の組合員からご賛同を得るばかりではなく、広く県内プラスチック関係業界の皆さんからご賛同を得なければ設立認可がもらえないという大がかりなものです。どうか工組組合員企業の全員加入はもとより、未加入組合員の方々への呼びかけにもご協力ください。

□信用の決め手は大きな消火器です□

工業組合ではお買い徳商品を発掘し、あつ旋を行っています。今回は『ヤマトABC粉末消火器』で、工場や事務所にぜひお備えください。10型YA-10ER(14,000円)を6,500円であつ旋します。ヤマトは防災のトータルメーカーで、あつ旋商品は、ちょっと大きめの消

火器です。しかも、新製品・上抜き式安全栓タイプです。大きな消火器は企業の信用を守ります。工組事務局へご連絡ください。

□共同購入の希望商品を聞かせて…□

工業組合では、組合員企業の経営に必要な商品や機器の一括購入やあつ旋を行っております。こんごの共同購入希望商品、また、購入あつ旋についての新商品、新機器情報を聞かせてください。

□工組の青年部に加入してください□

昨春に発足した工業組合青年部は、2年度目に入りました。中小企業組合は岐阜県下に約1千組合ありますが、工業組合の青年部は62番目に誕生したものです。この青年部活動は、労務改善事業など親組合の事業分担をするほか、会員研修と相互の親睦を深めることが主な内容です。会員増強にご協力ください。

岐阜県のプラスチック 1984 59号

昭和59年6月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号

(岐阜産業会館4階)

電話 (0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC NOVATEC-L

高圧ポリエチレン



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) [千100]



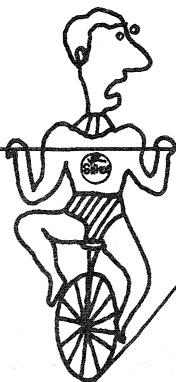
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたって、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 **信越ポリマー**

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

では、**離れ技**。

信越シリコーン
離型剤

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を侵しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



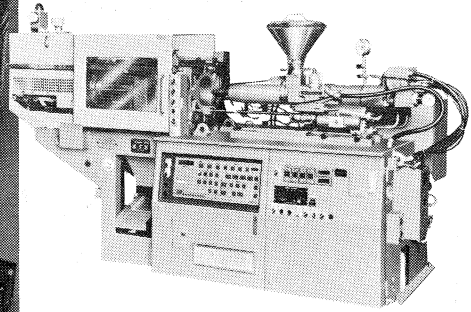
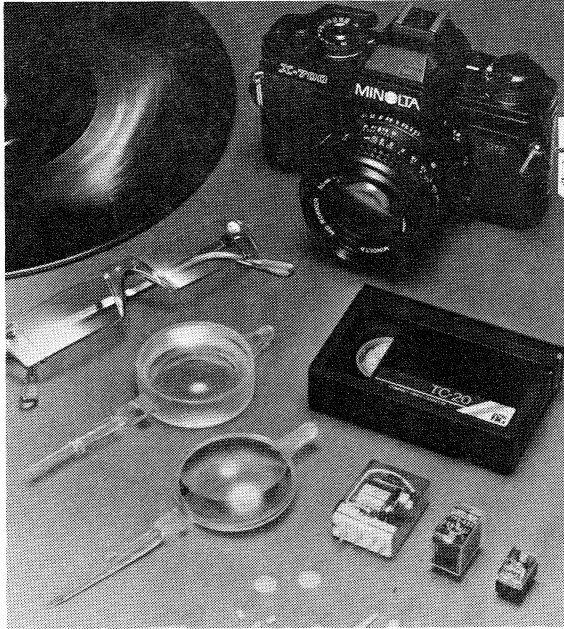
信越シリコーン

信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

「精密産業機械」の新時代を確立する日精樹脂。
 すでに経営の合理化に組み入れられた射出成形機群。



NISSEI 時代を射る
日精樹脂工業株式会社

本社・工場：長野県松本市 電話 (0268) 2-3000 (次代表)
 営業所：東京 ☎ (03) 357-7541 (代表) 大阪 ☎ (06) 693-7981 (代表)
 名古屋 ☎ (052) 732-0261 (代表) 長野 ☎ (02688) 2-3000 (代表)
 出張所：全国24ヶ所・海外サービスステーション24ヶ所(21ヶ国)
 岐阜出張所：〒500 岐阜県岐阜市西部寺屋敷3-40西ビル ☎ (0582) 72-5952

TOSHIBA 東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
 化工機課 TEL <052> 561-8341



秋元産業株式会社

本社 東京都中央区八重洲5の7
 名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)
 TEL <052> 582-5071

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成コム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

ゆたかな生活環境をクリエイト

発見と発明

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を...



“発見”されたモノを日常生活に使用
できるように研究開発することが“発明”
です。人類にとって新しく“発見”された
エネルギー“天然ガス”を原料に「高
品質素材の総合開発」をテーマに、“発
明”を続ける協和ガス化学工業。メタ
クリル一貫生産メーカーとして、常に
“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 〒103 東京都中央区本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



活きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

RLSU
Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮